

2008年度宮崎県青年団協議会地域活動「実践大賞」レポート

はじめに

私たち椎葉村青年団は5地区の青年団から構成されており、団員数50名で活動を行っています。椎葉村青年団は歴史のある青年団で、過去には約200名程団員がおり、様々な活動を行って来た青年団です。今もOBの方々が築き上げて来た青年団の歴史を守って頑張っています！！

椎葉村青年団連絡協議会
会長 椎葉公之以下49名



恋した数は鯉の数！まだまだ増えるよ鯉の数！子ができ、孫でき、ひ孫でき大作戦！！
～ 5月の風に吹かれてMay Fish Vol2 ～



目的

各地で見られる鯉のぼりイベントをこの素晴らしい自然の残る椎葉でも鯉のぼりを泳がせ、小さな子ども達には遠足の間や河川との交流の間、お年寄りにはふれあいの場となってもらいたい。



なぜ…

一言で言えば、地元(椎葉)を盛り上げる為！！
深く言えば、子どもや地域の方々に青年ってこんな事してるんですよ！青年は地元(椎葉)を盛り上げようと頑張ってますよ！！
っていうアピールです！！！！

じゃあ、なぜ鯉のぼり

小さい頃の鯉のぼりが自宅に保存している家庭が沢山あると聞き、じゃあ、それを集めて川を泳がせたら、一つの椎葉の名物になるんじゃないか？と考えました。また、子ども達に夢を与えたいと思いやってみる事にしました。

恋した数は鯉の数！まだまだ増えるよ鯉の数！子ができ、孫でき、ひ孫でき大作戦！！ ~ 5月の風に乗かれてMay Fish Vol2 ~ 出来るまで☆

まずは・・・ 鯉のぼりの募集方法



椎葉村にはオフトーク通信という各家庭に発信する村内通信があって(ラジオみたいなモノ)、それで村内の家庭に募集します。また、組合長行き文書や広報誌等で募集をかけました。その結果、今年と去年のを合わせて約250のこいのぼりが集まりました。そして前日までに、届いたこいのぼりを一つ一つ広げ大きさや、色にわけ、使えるか、使えないかを確認します。こいのぼりは広げてみると結構大きくて収納も大変です。それと、鯉のぼりに書いてある金太郎はでっかい子どもって事に気づきました(笑)



当日・・・ 鯉のぼりの設置 その1

当日は青年団員総出で設置を行います！
 まずは集合し、設置場所に鯉のぼりを全て広げます！！



当日・・・ 鯉のぼりの設置 その2

広げた鯉のぼりを、ワイヤーに固定します！
 地道な作業ですが、風に飛ばされないように丁寧に設置します！



当日… 鯉のぼりの設置 その3

鯉のぼりを設置するためにはワイヤーを張る作業が一番大変です！！
河川の対岸は道もなく急峻で足場も悪い中の作業ですが、椎葉村青年
団の中には、山師や建設業で働いている青年がいるため、全て、青年
手作りで出来ます！！ココが椎葉村青年団の強みですね！！



山師ってスゲーなあ…。
俺たちじゃ無理じゃ
(涙)手に職があるって
素晴らしいバイ！！

当日… 鯉のぼりの設置 その4

ワイヤーを張る作業も終了し、ワイヤーに鯉のぼりを付け終わったら、
いよいよワイヤーを引っ張り鯉のぼりを上げる作業です！



そして…

さまざまな工程を経て、ついに鯉のぼりが上がりました！
この河川は、川幅が約80mあります。そこに二
本設置することが出来ました！！



事業の成果

5月5日の子どもの日に合わせて鯉のぼりを設置するため、小学校の遠足の場所になったり、役場が主催する「銘水の郷釣り大会」の会場になったりと村内でも鯉のぼりイベントとして定着し活動の効果が見られるようになりました



地域の方々も小さい子どもを連れて、見に来られます。



近くの小学校は遠足の場所に来てもらい、大変喜ばれました！！



役場が主催する釣り大会の会場になり、賑わいました！！

最後に まとめ

このイベントを商工会でもなく、行政でもなく、勇士の方々でもなく、企画から準備・設置・撤去までを「100%青年団」で出来たことが、大いに価値がある事と思います。椎葉をどうにかして青年で盛り上げていこうという熱い思いがあったからこそ現在の成果があるんですね
椎葉に数多くの鯉のぼりを泳がせようと思い始めたこのイベント！一匹一匹に熱い思いを込めて、今年は約200匹泳がす事が出来ました！！目指すは500匹！！これからも青年の思いを鯉のぼりに乗せて、泳がせます！！

